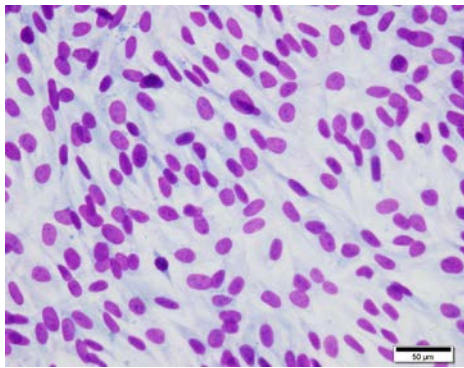


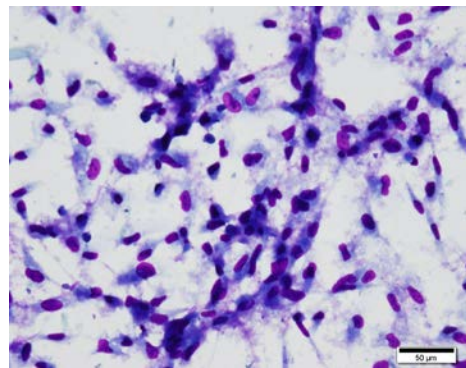
β_2 -ミクログロブリンアミロイド線維は、ウサギ滑膜線維芽細胞に対して細胞毒性を有する

研究分担者: 福井大学医学部分子病理 内木 宏延

図. β_2 -ミクログロブリン (β_2 -m)の細胞傷害効果

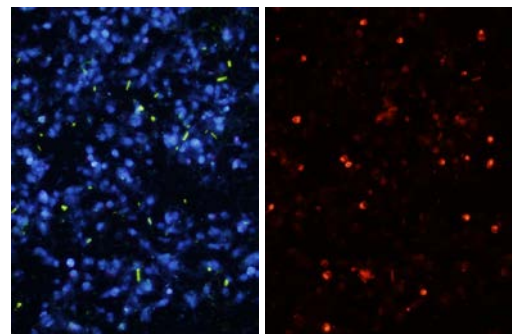
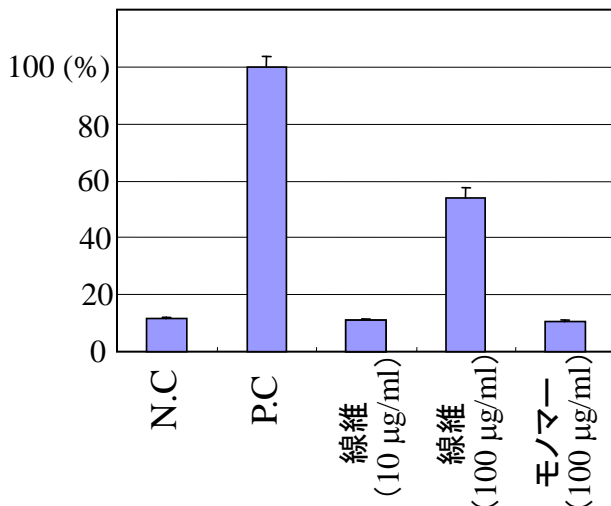


β_2 -mモノマー含有 (100 $\mu\text{g/ml}$)
mediumで1日培養後



アミロイド線維含有 (100 $\mu\text{g/ml}$)
mediumで1日培養後

LDH release assay



DAPI染色 TUNEL染色
アミロイド線維含有 (100 $\mu\text{g/ml}$)
mediumで1日培養後

1. β_2 -ミクログロブリン (β_2 -m) アミロイド線維は長期血液透析患者組織の関節、腱組織に沈着し、透析アミロイドーシスを引き起こす。
2. 我々は、 β_2 -mアミロイド線維がウサギ滑膜線維芽細胞の壊死及びアポトーシスを引き起こすことを明らかにした。
3. この知見は、 β_2 -mアミロイド沈着による骨・関節破壊の病態に、 β_2 -mアミロイド線維による直接の細胞傷害効果が関与している可能性を示唆している。